

事務事業評価シート 平成 28 年度事後評価・決算

平成 30 年 2 月 22 日時点

事務事業評価シート					平成 28 年度事後評価・決算		所管課		農水産課		担当班		畜産班	
事務事業名		コード	24000 畜産振興事務費(畜産生産組合への支援)	予算科目	会計	款	項	目	☒ 主な事業					
					一般	6	1	4	☐ 国土強靱化地域計画					
施策体系	基本施策	1	農水産業の振興	根拠法令	旭市補助金交付規則									
	施策の展開	1	農畜産物の生産振興	戦略事業	8	畜産生産組合への支援								
	施策の展開			戦略事業										
									☐ 新市建設計画					
									☐ 定住自立圏構想					
									☐ 主要事業					

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	地域畜産業の振興を図るため、「生産組合の事業活動(組合で行う勉強会や先進地視察等)の支援」及び「生産組合が開催する肉の共進会(組合員が飼育した家畜の品評会)」への助成を行う。 ・補助金交付団体:3団体
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
「地域畜産農家の連携強化」、「家畜伝染病に対する防疫強化」、「地域畜産物の生産技術向上」を目的として、生産組合への助成を開始。現在、生産組合の活動の大きな助けとなっている。	事業を実施することで効果は出ているものの、畜産農家戸数は年々減少している。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
事業を実施することで、畜産農家から「農家間の連携が強化された」、「組合員個々の防疫意識が向上した」等といった声があがっている。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(28年度の決算) 単位:千円		単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
1.肉用牛生産肥育組合補助金	138	事業活動支援:53千円、共進会助成:85千円	千円	138	138	138	138
2.干潟種豚組合補助金	125	事業活動支援:125千円	千円	125	125	125	125
3.養豚組合補助金	172	事業活動支援:72千円、共進会助成:100千円	千円	172	172	172	172
			千円				
			千円				
② 特定財源の内訳(28年度の決算) 単位:千円		事業費計 (A)					
1.国庫支出金	0	千円	435	335	435	435	435
2.都道府県支出金	0	千円					
3.地方債	0	千円					
4.その他	0	千円					
		千円	435	335	435	435	435
		千円					
		千円					
		千円					
		千円					
		千円	435	335	435	435	435

前年度	
増減理由	

従事職員数 常時 人 最大 3人 × 30日 = 延べ 90人

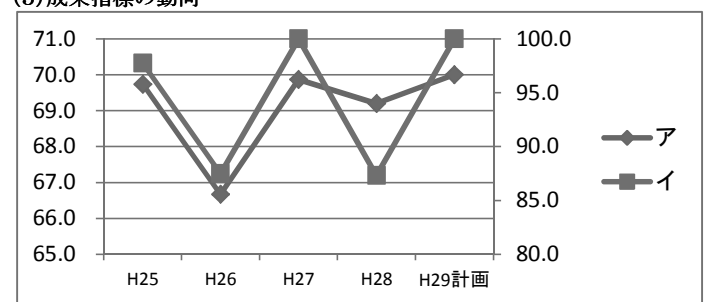
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	28年度実績(28年度に行った主な活動) 補助金の交付を行った。 また、適正に補助金が使われているか確認も行った。		ア 補助金交付団体数	団体	3	3	3	3	3
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	対象意図 畜産農家 共進会に参加して畜産技術等に関する知識を深める 対象意図		ア 研修会・先進地視察等に参加した畜産農家の割合(参加した畜産農家数/畜産生産組合員数)	%	69.7	66.7	69.9	69.2	70.0
			イ 共進会に参加した畜産農家の割合(参加した畜産農家数/畜産生産組合員数)	%	97.7	87.5	100.0	87.3	100.0

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい			
	普通		⑤	
	小さい			
② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
	④⑤	(4)		
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下 ☐ 横ばい ☒ 低下	比較
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	☐ 向上 ☐ 横ばい ☒ 低下	ア 2.2 25年度 Δ3.1 26年度 3.2 27年度 Δ0.7 28年度 0.8 29計画 イ 0.0 25年度 Δ10.2 26年度 12.5 27年度 Δ12.7 28年度 12.7 29計画
③ 今年度取組事項 (29年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他()	
	平成29年4月	干潟種豚組合と干潟地区養豚組合の統合を実施				